

お知らせ

INFORMATION

No.2017-39

2017年11月

病体生理研究所

検査内容の変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、下記項目におきまして、委託先による変更に伴い検査内容の変更をさせていただきます。

何卒、ご了解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

【検査内容が変更となる項目】

- ◆ リゾチーム (尿) [10229] …検査案内掲載 P.3
- ◆ ゾニサミド [12696] …検査案内掲載 P.23
- ◆ キニジン [11918] …検査案内掲載 P.25
- ◆ アミカシン [12165] …検査案内掲載 P.26
- ◆ DUPAN-2 [12429] …検査案内掲載 P.43
- ◆ シアリル Le^x 抗原 (CSLEX) [14200] …検査案内掲載 P.44
- ◆ 抗 DNA 抗体 [10379] …検査案内掲載 P.53
- ◆ ノロウイルス抗原 [13415] …検査案内掲載 P.76
- ◆ トロンビンアンチトロンビンⅢ複合体 (TAT) [60037]
…検査案内掲載 P.89
- ◆ ループスアンチコアグラント [62222] …検査案内掲載 P.90
- 血液疾患染色体 G-Banding 対象疾患名…検査案内掲載 P.84

《変更日》 2017年12月1日 (金) 受付分より

【検査内容の変更について】

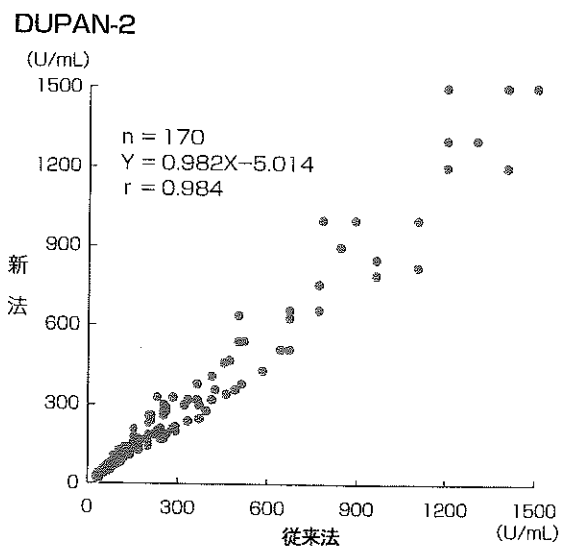
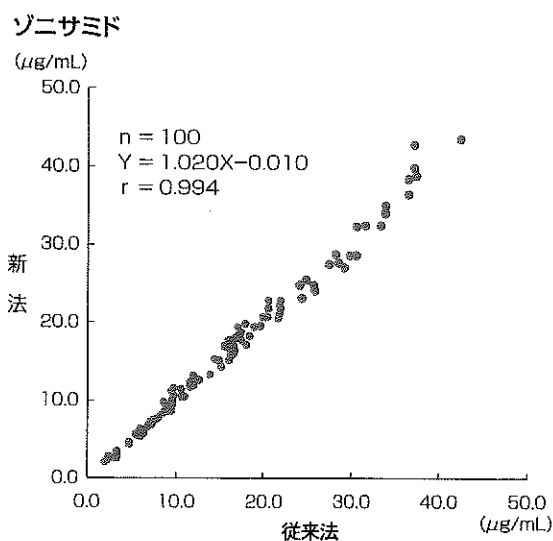
検査項目 〔コード〕 検査案内掲載頁 検査実施施設	変更箇所	新	従来	備考
リゾチーム (尿) 〔10229〕 P.3 S	基準値	0.1 未満 μg/mL	0.0 μg/mL	基準値の見直しの ため。
ゾニサミド 〔12696〕 P.23 S	検査方法	ラテックス 凝集法	HPLC	自動化試薬への変 更のため。
	検体 必要量	血清 0.5mL 冷蔵	血清 0.3mL 冷蔵	
	報告範囲	1.0 未満 1.0~999999.9	0.5 以下 0.6~999000.0	
	所用日数	3~6 日	4~7 日	
キニジン 〔11918〕 P.25 S	検査方法 名称	E I A	K I M S	名称変更のため。 検査内容の変更は ありません。
アミカシン 〔12165〕 P.26 S	検査方法 名称	E I A	K I M S	
DUPAN-2 〔12429〕 P.43 S	検体 必要量	血清 0.4mL 冷蔵	血清 0.3mL 冷蔵	同一メーカーの改 良試薬への変更の ため。必要量以外 の変更はありません。
シアリル LeX 抗原 (CSLEX) 〔14200〕 P.44 S	所要日数	3~8 日	4~7 日	アッセイサイクル の変更のため
抗 DNA 抗体 〔10379〕 P.53 S	報告範囲	2.0 未満 2.0~200 200 以上	2.0 以下 2.0~300 300 以上	試薬メーカーによ る規格変更のため。 基準値等の変更は ありません。
ノロウイルス抗原 〔13415〕 P.76 M	検査試薬	EIA [デンカ生研] GII.17 型に対する反 応性が改良	EIA [デンカ生研]	試薬販売中止に伴 い、同一メーカー の改良試薬への変 更のため
トロンビンアンチ トロンビンⅢ複合体 (TAT) 〔60037〕 P.89 S	検査方法	CLEIA	EIA	高値域の測定範囲 が広い試薬への変 更のため。基準値等 の変更はありませ ん。
	報告範囲	1.0 未満 1.0~119.0 120.0 以上	1.0 以下 1.1~59.9 60.0 以上	

検査項目 〔コード〕 検査案内掲載頁 検査実施施設	変更箇所	新	従来	備考
ループスアンチ コアグラント 〔62222〕 P.90 P.110 S	検体取り 扱い方法	転倒混和を5~6回繰 り返し、速やかに室温 で1500G以上15分 間遠心後、パフィーコ ート（白血球・血小板 層）より5mm以上う えから血漿を1mL採 取し絶凍用試験管に 移し凍結して下さい。 血小板の混入は、測定 結果に影響しますので ご注意ください。	転倒混和を5~6 回繰り返し、速や かに冷却遠心器 で1700G以上15 分間遠心してく ださい。上清の表 面よりやや下の 部分から1mLを 採取し絶凍用試 験管に移し凍結 して下さい。血小 板の混入は、測定 結果に影響しま すのでご注意く ださい。	日本検査血液学会 標準化委員会 凝 固検査ワーキング グループの「凝固検 体取り扱いに関す るコンセンサス」に 基づいた内容に変 更いたします。

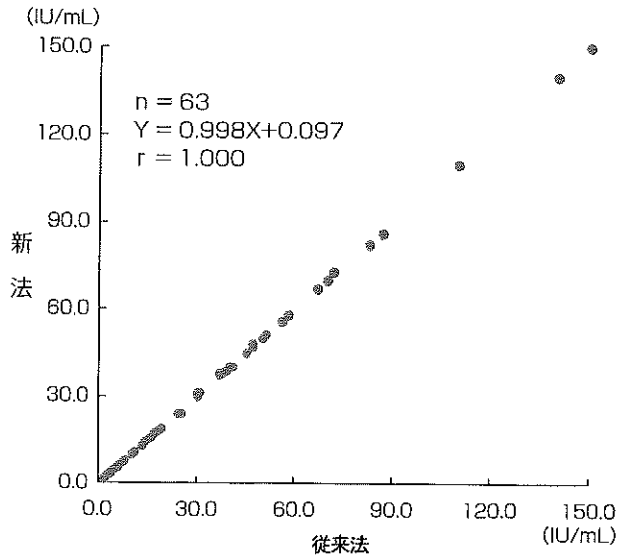
【血液疾患染色体 G-Banding 対象疾患名の変更】

検査案内掲載頁 検査実施施設	変更箇所	新	従来	備考
血液疾患染色体 G-Banding Myeloid 系疾患名 P.84 欄外 S	名称	AML (急性骨髄性白血病)	ANLL (急性非リンパ 性白血病)	名称の変更のため。

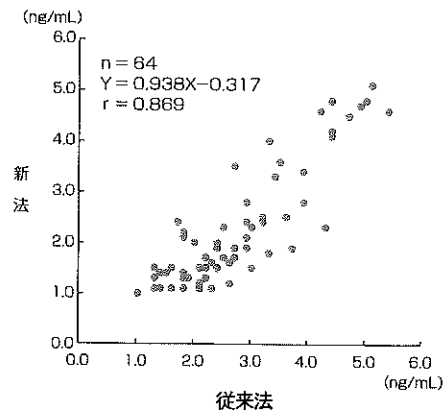
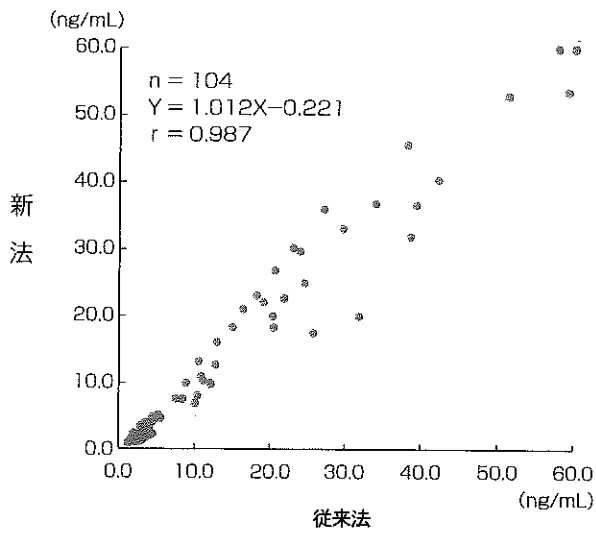
【新法と従来法の相関】



抗DNA抗体(RIA)



トロンビンアンチトロンビンⅢ複合体(TAT)



ノロウイルス抗原【判定一致率】

		従来法		
		陽性	陰性	計
新法	陽性	48	2*	50
	陰性	0	50	50
	計	48	52	100

陽性一致率：100.0% (48/48)

陰性一致率：96.2% (50/50)

判定一致率：98.0% (98/100)

※乖離した2検体をPCR法で検証した結果陽性と判定されました。

(LSIメディエンス社内検討データ)

以上